

〈地方債は必要か〉

地方債がなぜ必要か考えてみます。たとえば、光中学校の建設にしても基金（各家庭の貯金にあたる）を取り崩せば、建設するための資金手当ては可能でした。

① まず、例2にも示したとおり、地方債を使ったほうが町にとって有利です。地方債を使わなければ、国が7割を負担することはないからです。た

しかに、地方債を借り入れることによって、利子を払うこととなりますが、国からの支援の大きさを考えれば、非常に少ないコストといえます。

② つぎに、地方債を借り入れないということは、今の納税者がすべてを負担することを意味します。社会資本は長期間にわたって町民の皆さんが利用できます。地方債を借り入れ、たとえば今後20年間

で返済していくことで世代間の負担の公平を図れます。

③ さらに、基金はある程度確保しておく必要があります。たとえば、いつ大規模な災害があるのか、わかりません。

このように考えると、社会資本整備をするには地方債の借り入れを欠くことはできません。

※公債費比率

市町の財政規模から考えてその年度の借入金返済の負担（名目ではなく実負担）がどれくらいあるかを示すものです。この比率が低いほど負担は軽いといえます。

問合せ 企画財政課財政班

☎1214



（参考）

項目	光 町	横 芝 町	野 栄 町	八日市場市
地方債現在高	41.8億円	34.4億円	25.0億円	112.8億円
公債費比率※	10%	12%	13%	18%

合併決定書

県知事から交付

光町と横芝町の合併の決定と、新町「横芝光町」の郡の区域を「山武郡」とする決定がされ、4月12日、光町と横芝町の両町に対して千葉県知事から決定書が交付されました。

これにより、おおむね5月上旬には、総務大臣から正式に合併が決定される予定です。



知事から決定書を受領

監査委員に

加瀬氏を選任



加瀬秀夫さん
(原方)

加瀬秀夫さんが議会の同意を得て、平成17年4月13日付けで町の監査委員に選任されました。